

# 閉校した高等学校を特別支援学校に利活用

八戸第二養護学校の教室不足を解消するため、高等部を分離独立させ、閉校となった高等学校の校舎を利活用することとし、特別支援学校への転用改修及び老朽改修を実施

旧八戸南高等学校



八戸高等支援学校



高等学校を特別支援学校に転用



産業科設置に伴い、職業教育のための接客実習室などを整備併せて、施設設備の老朽改修を実施

普通教室・選択教室



接客実習室



化学教室



食品加工実習室



普通教室・選択教室を接客実習室に転用



化学教室を食品加工実習室に転用



## 【閉校校舎の利活用による効果等】

### ○教室不足の早期解消

校舎新增築に比べて工事期間の短縮が図られ、課題であった児童生徒数の増加に伴う教室不足の早期解消を実現

### ○教育環境の充実

施設設備の一新とともに、産業科設置に伴う職業教育環境の整備、省エネ化・バリアフリー化などの機能向上を実施

### ○工事費用の縮減

校舎新增築に比べて柱や梁の構造体の工事が大幅に減少するため、工事費用が縮減

## 概要

工事場所 青森県八戸市大字鮫町字小舟平9-291外

建物概要	校舎棟(S58建築)	(改修)	RC造	3階建	延床面積	7,049 m <sup>2</sup>
第一体育館(S58建築)	(改修)	S造	2階建	延床面積	1,315 m <sup>2</sup>	
食堂(旧柔剣道場)(H8建築)	(改修)	S造	1階建	延床面積	391 m <sup>2</sup>	
実習棟(旧多目的会館)(H7建築)	(改修)	S造	1階建	延床面積	401 m <sup>2</sup>	
EV棟	(新営)	S造	3階建	延床面積	44 m <sup>2</sup>	

事業部局 青森県教育庁 学校施設課

監理者 東青地域県民局地域整備部 営繕課

設計者 株式会社石川設計

施工者	穂積・石上特定建設工事共同企業体	(校舎(建築))
	久保田・山下特定建設工事共同企業体	(校舎(電気))
	坂本・テクノ特定建設工事共同企業体	(校舎(機械))
	穂積建設工業株式会社	(第一体育館(建築))
	株式会社久保田電気工業社	(第一体育館(電気))
	株式会社サカモトアクエア	(第一体育館(機械))
	穂積建設工業株式会社	(柔剣道場一式・多目的会館一式)